

会計人の教養



11

2016 NOVEMBER



学校法人高橋学園

専門学校 東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">②「〇ページをお開き下さい」</p> <p style="padding-left: 20px;">③「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <p style="padding-left: 40px;">★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</p> <p style="padding-left: 40px;">★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</p> <p style="padding-left: 40px;">★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 全員が落ち着いたことを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤「今日の心がけを斉唱いたしましょう」</p> <p style="padding-left: 40px;">「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「以上で朝礼を終わります。」</p> <p style="padding-left: 40px;">「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

会計人の教養

11

ひとりひとりが経営者

29 28 25 24 22 21 12 11 10 9 8 7 5 4 3 2 1

火月金木火月土金木水火月土金木水火

慣れ
ストック・
オプシオン

サバイバル

英語力

万年筆

相手を想う

日商簿記

猫背

複式簿記の活かし方

衣替え

やきいも

羊雲

芸術の秋

野球界の宝

彼岸花

栗

ハロウィン

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

足下の紙くずを
拾えぬ程度の人間に
何が出来ようか。

森信三

学校掲示「今日の言葉 2015年5月6日分」より

※「今日の言葉」とは、学生が毎日交代で名言・格言を書くコーナーです。

30

水
大
学
生

18

2016 NOVEMBER 平成28年 霜月[しもつき]

第2巻11号(通算17号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

現代の日本では、すっかり年間行事として定着しているハロウィン。子どもから大人まで仮装をし、一日を過ごします。

ハロウィンはもともと、秋の収穫祭と悪魔祓いの儀式を行う行事で、アイルランドやスコットランドなどが発祥の地とされています。それが、イギリスやアメリカに伝わり、今のような民間行事となりました。

近年では、渋谷などの街で、ハロウィン後のゴミのポイ捨てが問題になっています。そこで、お笑い芸人キングコングの西野亮廣にしのあきひろさんは、「ゴミ拾いを、エンターテイメントにしよう」という趣旨で「ゴーストバスターズ」というプロジェクトを立ち上げ、拾ったゴミをアート作品にしました。

そのような活動がみられるうちに、ハロウィンの後はゴミ拾いをするという人が増え、年々ゴミ問題が解決していき、街が綺麗になっていきました。

このように、すべての人が楽しめる行事にするには、身の回りのことも考えて行動しなければなりません。ゴミを拾うことが「偉い」のではなく、「当たり前」と思うことで、よりよい生活が送れるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆**当たり前前**のことをできる人になりましょう。

栗

栗は、とても歴史が古く、日本では、縄文時代から、食料となっていたようで、縄文時代の遺跡からもたくさん栗が出土されています。

現在は、甘栗をはじめ、スイーツにも多く使われるなど、おいしく食べられる調理法がたくさんあります。実は、栗はとても栄養価が高く健康にも良い食材です。

また、カロリーが、果実類の中で一番高く、少量で効率よくエネルギーを摂ることができます。

タンパク質、ビタミンA、B1、B2、C、カリウムなどの栄養素が、豊富に含まれており、食物繊維も、サツマイモより多く摂ることもできます。

さらに、ミネラルも豊富で、不足しがちな現代人には必要不可欠だと言えるのではないのでしょうか。

みなさんも栗を食べて健康になりましょう。

今日の心がけ◆栗を食べましょう。

秋と言えば「収穫の秋」。山や野や畑から、野菜や果物がたくさん収穫される季節です。中でも「収穫の秋」を最も象徴するものは、金色にたなびく稲穂といってもいいでしょう。また、秋の花の代表例と言えば、彼岸花ではないでしょうか。

しかし、昔の日本人は、その花を恐れ、「じごくばな地獄花」と呼びました。

なぜなら、「その花を摘むと手が腐る」「その花を摘むと死人が出る」「その花を家に持ち帰ると火事になる」という三つの迷信があったからです。

この花は、花が咲いた後に葉が伸び、秋に咲いて春に枯れるという普通の花とは、逆の生態をもっています。花と葉を一緒に見ることがない性質から、「葉見ず花見ず」と呼ばれ、昔の日本人は恐れをなしていたようです。一方、韓国人は花と葉が同時に出来ないことから、「葉は花を思い、花は葉を思う」という意味で「そうしばな相思華」と呼びました。このように、物事の捉え方は人それぞれです。その物事に対してマイナスの捉え方をするのではなく、プラスの捉え方をしていきたいものです。

今日の心がけ◆プラス思考を持ちましょう。

今季のプロ野球において、日本ハムファイターズが通算7度目となるリーグ優勝を果たしました。

6月には首位ソフトバンクと最大11・5ゲーム差開きましたが、首位を独走するソフトバンクを懸命に追いかけて、7月には球団新記録となる15連勝を飾り、最後はソフトバンクと抜きつ抜かれつのデットヒートを制し、見事優勝を果たしました。

奇跡の逆転優勝に導いたのは、紛れもなく大谷翔平選手です。今季はプロ野球最速となる165キロをマークし、また、世界初となる10勝20本100安打を達成するなど、投打にわたる大車輪の活躍でした。後半戦はマメの影響で打者での出場がメインでしたが、打線の中軸としてチームを支え、投手と野手の「二刀流」という、これまでの常識を打ち破り、優勝に貢献しました。

しかし、入団当初は、大谷選手の二刀流に対し、「プロ野球はそんなに甘くない」「せっかくの才能が無駄になる」と批判や中傷の声が大半でした。

そんな批判的な声を結果で黙らせ、今では誰もが認めざるを得ない選手になりました。大谷選手には、周りの声を気にせず、納得いくまで二刀流に挑戦してほしいと思います。

今日の心がけ◆大谷翔平選手を応援しましょう。

最近、朝晩が冷え込むようになり、秋を感じる人が多いのではないのでしょうか。

秋と言えば、食欲の秋、体育の秋、読書の秋など様々ですが、今年は芸術の秋に注目してみるのはいかがでしょうか。

毎日学習に必死に取り組んでいる中で、芸術に触れる機会はなかなかないと思います。だからこそ、芸術作品を見てはどうでしょうか。

芸術作品には、時代背景や、生活様式、制作した人物の心情など様々な要素によってできています。自分自身を見直すことや、他人を理解することにも、芸術作品は力を貸してくれるかもしれません。

現在、※熊本市現代美術館でジブリの立体建造物展が開催されています。さらに、絵画、演劇、映画、音楽など、少しでも芸術に触れる機会を作ること、芸術の秋にしてみたいものですね。

※ジブリの立体建造物展は平成28年1月19日(月)までの開催。

今日の心がけ◆**芸術作品に触れましょう。**

秋になると、少し大きめの雲が集まってできる羊雲を見ることがあります。羊雲とは名前の通り、羊の群れに似ていることから名付けられました。

羊雲が秋にしか見られない理由は、上空で起きる対流が関係しています。季節の変わり目には、上空の空気の入れ替わりによって「ベナール対流」という現象が発生するため、雲がちぎれた状態になります。

よく、羊雲が空にできると、地震が起きる前兆と言われており、別名「地震雲」と呼ばれます。しかし、科学的には羊雲が、地震の直前に発生することは証明されておらず、一概には直接地震と関わっているとはいえません。

一方で、天候が崩れる前触れとしては、科学的に証明されています。上空の低い位置で発生する羊雲は、雨を降らす乱層雲に連なってできることが多いため、羊雲が発生した翌日には、雨が降りやすいのです。

最近では、テレビ等で天気予報を確認することが当たり前になってきました。ときには、今日の空の様子を見て、明日の天気を予測してみるのも良いのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆大自然の天気予報を確認してみましょう。

寒くなり、温かいやきいもが美味しく食べられる季節になりました。

サツマイモの旬は、九月から十月です。この時期は、落ち葉の散る時期と重なっています。そのため、その落ち葉を集め、たき火でサツマイモを焼く風景を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。

寒い中、一生懸命集めた落ち葉に火をつけ、サツマイモを投入し、しばらくして出来上がった焼きたてのサツマイモの皮をむき、それを頬張ったとき、サツマイモの独特の甘さが口内に広がり、何とも言えないおいしさを味わうことが出来るでしょう。

しかし、実際に落ち葉でサツマイモを焼いた人や、それを見たという人は少ないと感じています。

熊本市は、軽微のたき火は行ってよいとされているため、近所に落ち葉がある人は、サツマイモを焼いてみるのはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆季節の変化を感じましょう。

衣替えとは、季節の推移に応じて衣服を替えることです。またそのために、衣服の収納場所を変更することもいいいます。

家庭では、衣替えをすることで、クローゼットなどにある衣服のお手入れや、整理を行うことができます。

企業や学校では、季節に応じて制服を変更することが社会通念上のマナーとなっています。

衣替えには、日本人の「服装は自分のためだけのものではなく、着ている服が周りの人に影響を与える」という周囲を気遣う思いが反映されています。

このように、衣替えには、日本人の習慣が根付いています。衣替えで気持ちを新たにするとともに、周りの人に対して気配りができる人になりましょう。

今日の心がけ◆他人を気遣いましょう。

私たちが普段学んでいる複式簿記は、どのような場面で活かせるのでしょうか。

税理士や会計士といった税や会計のスペシャリストを始め、一般企業の経理マンといった数字を扱う人が、複式簿記のスキルを活用していることは、みなさんも御存知だと思います。しかし、数字を直接扱わない人でも複式簿記は活かすことができます。

そもそも複式簿記とは、すべての取引活動を、絶えず原因と結果の二面的に借方と貸方に分解し、貸借平均の原理に従って、記録・計算する簿記法をいいます。

複式簿記を深く学ぶことで、簿記的感覚、すなわ則ち複眼的思考を養うことができます。CPAで本物の複式簿記を学んだ私たちは、無意識のうちはこの複眼的思考で物事を考えています。読書をする時や、経済ニュースを読み解く時、また友人と会話する時でさえも、自然と複眼的に物事を見ているのです。

つまり私たちは、意識せずとも複式簿記を活かし、生活しているのです。

今日の心がけ◆複眼的思考を養いましょう。

みなさんは、背筋を伸ばして、生活をしていきますか。

もし、猫背になっている人がいたら、さつきゆう早急に直すことをお勧めします。なぜなら、猫背がひどくなると、色々な病気を引き起こす原因になるからです。

たとえば、じゆんかん循環器、呼吸器、消化器、婦人科系の疾患しつかんになりやすく、自律神経のバランスを崩し、精神的にも不安定になりやすくなるからです。また、見た目の印象も悪く、しんちんたいしや新陳代謝が悪くなり太りやすくなります。さらに、肩こり、首のこりなどが起こりやすくなり頭痛なども起こります。

すでに猫背の方には、簡単な運動で、猫背を解消することができるので、調べてみてはいかがででしょうか。

まだ、猫背になっていない人は、このような問題に陥る前に、背筋を伸ばすように心がけるようにしましょう。

今日の心がけ◆背筋を伸ばしましょう。

日商簿記検定は、1954年11月21日に第一回が実施されました。

全国的に知名度の高い資格で、就職・転職の際に有利な資格とされています。特に二級は、企業が求める資格ランキング一位に選ばれています。一級になると、大学卒業程度の知識を要し、合格すると、税理士試験の受験資格が得られます。

日商簿記検定などで得ることのできる資格は、学歴と同様に重用視されます。資格は自分の力量を証明してくれます。

しかし、資格取得のみを目指して、合格することができても、はたして、その力は社会で役に立つのでしょうか。名ばかりの資格では、仕事をこなすことはできないのではないのでしょうか。

合格することは大事ですが、それだけでなく本質を学ばなければいけないと思います。「検定なんて合格して当たり前」という域まで達したいですね。

今日の心がけ◆本物の力を身に付けましょう。

Nさんの以前通っていた高校には、年に一度、学生自身が店舗を持ち、接客について学ぶ「マーケット」と呼ばれる販売実習があります。

専門学生のNさんは、高校時代お世話になった恩師に会うためにマーケットに行きました。人で賑わうマーケット会場で、恩師をなかなか見つけられず、携帯で連絡を取ろうか迷ったNさん。しかし、そのときちょうど会いたいと思っていた恩師に出会えたのです。

マーケット会場で恩師を探し、出会うまでの話をすると、その話を聞いた恩師は、嬉しそうに笑いました。「今は携帯を使えばすぐに連絡が取れるけれど、こうしたものに頼らずに探してくれた、あなたのそのひと手間がとても嬉しい」

思いがけない恩師の言葉にNさんは、一度すぐに携帯で連絡を取ろうと考えた自分を恥じました。また、いつでもどこでも簡単に連絡が取れる携帯電話は、とても便利ですが、いつの間にかその存在に頼りすぎてしまっていたことに気づきました。

早いから、と面倒くさがらずに手間を惜しまないこと。この誰かを思うひと手間が、相手を喜ばせるのだと、Nさんは身をもって知りました。

今日の心がけ◆「ひと手間」を大切にしましょう。

使い込むほどなめらかに使いやすく、使い手の書き方に馴染んでいく万年筆。

万年筆は、使い方や手入れに気を使うことが多そうなイメージから、ボールペン等の筆記用具よりも敬遠されがちです。しかし、独特の筆跡を表し、自分の好みに合った多様な色を選ぶことができる点から、今日^{こんにち}人気が高まってきています。

名前の由来は、その名の通りインクを充填し、定期的にメンテナンスを行うことで半永久的に使用できるといふところからきています。また、アメリカでは、第二次世界大戦中、万年筆を勲章代わりに授与した、という記録も残っています。

格好いいから、書きやすいから、親が使っている姿を見ていたから、万年筆を使い始める理由は人それぞれですが、他の筆記用具とは違い、親から子へ、子から孫へ、何代にも渡って使い続けられることがあります。

ペン一本においても、愛情をもって大切に使い続けることで、それは自分だけのものになります。万年筆のように、自分だけのものを育ててみるというのもいいかもしれませんね。

今日の心がけ◆物に愛着を持ちましょう。

世界でも教育水準の高いとされる日本ですが、英語力に関しては例外であると言われている。

TOEIC（国際コミュニケーション英語能力テスト）は、母国語を英語としない者を対象とした、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストとして開発されました。日本では、年十回行われ、260万人もの人が受験をしています。

しかし、日本人の平均スコアは512点、バングラデシュやインド、ネパールといった国が上位を占める中、48か国中40位という結果でした。また、会話に関しては極端に苦手である傾向にあります。

日本人は資格が大好きです。それには、昇進・昇格、昇給・就活に有利に働くなど様々な理由があります。しかし、このような理由で、はたして、心から楽しみながら学び、なおかつ資格を仕事に活かすことができているのでしょうか。

2020年のオリンピックに向けて資格だけにこだわらず、まずは意思疎通ができるよう英会話の力を高めていく事が大事ではないでしょうか。

今日の心がけ◆英語力をつけましょう。

私達が通う東京CPA会計学院では、「生きる力」をつけるために、簿記をはじめとして、様々なことを学んでいます。

しかし、これらの知識だけで、本当の生きる力を身につけたと言えるでしょうか。もし、私達が文明から断絶された状況下でサバイバルを強いられたとき、生き残ることができるでしょうか。

サバイバルにおいて、重要と言われているのは、「衣・食・住」の確保です。また、サバイバルに備え、日頃から刃物の扱いや、火の扱いの心得等をもっておくことも大切です。

このような、過酷な状況を切り抜ける術を知ること、**「生きる力」**を学ぶCPA生として必要なことではないでしょうか。

今日の心がけ◆**生きる力**をつけましょう。

企業が、従業員に対して給与を支払う形態のひとつに、ストック・オプションがあります。

これは、自分の働いている会社の株式を、あらかじめ定めた金額で購入できる「権利」です。

日本では、1997年に商法が改正され、全面解禁されたことを契機に、ベンチャー企業や上場企業において導入が相次ぎ、今では上場企業の6分の1がストック・オプション制度を導入しています。

ストック・オプションの付与により、従業員は、会社の業績が上がり、株価が上昇した時に権利行使を行うことで、多額のキャッシュを得ることができるよう、従業員の士気を向上させることができます。また、優秀な人財の確保や人財の流出防止などメリットは多くあります。

ストック・オプションは簿記検定試験でも出題されますが、出題パターンが決まっております。内容も非常に浅いため、試験勉強だけをやっていても何の意味もありません。本物のスキルを身につけるために、CPAの教育の代名詞でもある「考える学び」を実践し、検定試験の範囲に囚われることなく伸々と学びたいものです。

今日の心がけ◆深く学びましょう。

私達は、毎日たくさんのことに慣れながら生きています。

朝起きてから夜寝るまでの毎日の通学、勉強等、それらを繰り返していくことで、無駄な反応が次第になくなってきていると思います。

慣れは学習であり、無駄の消去です。慣れると、慣れたからこそわかるものがあつたり、他を見る余裕が出てきたりします。

しかし、慣れにも問題があります。慣れに依存して自分の行動を省みないと、気づかない間に勘違いをしてしまつて周りに迷惑をかけてしまうかもしれません。そうならないためにも、慣れと思考をセットにして、慣れで無駄を省きつつ、思考で現実を見つめることが大切です。

慣れは全ての人に備わっている能力です。慣れるために学習を怠らず、かつ、慣れに依存し過ぎない様に適切な距離を取っていききたいものですね。

今日の心がけ◆量をこなして慣れましょう。

「大卒以外お断りいたします」就職活動をしているとこの文章を見かけることがあります。企業は、大学生のどこに価値を見出しているのでしょうか。

大学生と専門学校生の大きな違いは、何を学んでいるかではないでしょうか。CPAの場合を例に挙げてみると、CPAの講義では、簿記や税法等を専門的に学びます。

しかし、大学の講義では、簿記や情報処理の専門科目と教養科目など様々な学問をある一定のレベルまで学びます。

このように考えると、専門学校生が悪いとは言えないのではないのでしょうか。（特に文系学部においては）浅く学ぶところを、専門学校生は深く学ぶことができます。

私たちは社会に出ると大学生と同じフィールドで戦うことになるので、専門学校生だからなど思わず、自信を持って仕事に取り組みましょう。

今日の心がけ◆学んできた専門性を武器にしましょう。